保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 5 年 2 月 20日

事業所名　てらぴぁぽけっと 西日暮里教室　　保護者等数（児童数）　50　回収数　43　割合　86%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	37件	4件	件	2件	狭いが、机上で学習ならそれでいいと思う。 運動療育を取り入れるならもう少し広い方がいいと思う。 実際にやっているところを見たことがないのでよく分からない。	広さの制限がある中で、物の配置などを適宜工夫していきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	39件	1件	件	3件	マンツーマンで見てもらってとても良い。 保護者の疑問に適切に答えてくれるし子供の事もきちんと見ている。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	34件	5件	件	4件	個室もありとても良い。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	42件	1件	件	件	床が木になってからとても清潔です。 夕方に迎えに行くと先生型が消毒などしてくれています。 ポケットに行きたいと常に言っています。	
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	42件	1件	件	件	個々に合わせて、プログラムしてくれるので、ありがたいです。	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	34件	5件	件	4件	保育所との連携が取れていれば良かったです。	コロナが落ち着いてから検討していきます。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	42件	件	件	1件	計画外のことできになるところもおこなってくれる。 とても丁寧で熱心でありがたい。	
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	32件	5件	件	6件	活動プログラムのパターンを増やしてはどうかと思う。	ABA療法ではスモールステップでターゲットを決めることが基本なため、お子様の進み具合で調整していきます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	18件	4件	10件	11件	コロナが流行ってる時期なので、そんなに関われてないのでは これは仕方ないと思う。	コロナが落ち着いてからの検討を考えています。 要望は少ないので、実際に行ってはいませんが、ニーズがあれば検討していきます。
保護者への説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	39件	1件	1件	2件		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	39件	1件	1件	2件		
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	19件	11件	4件	9件	どんなものが家庭支援トレーニングなのかよく分からない。 とても親身になって家庭での過ごし方を教えて下さる。	ホームエクササイズノートの活用や、ホームセラピーシート、遊びのセラピーの実施を希望のご家庭へ行っています。 こちらから提案することを増やしていくことも検討していきます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	42件	件	1件	件	親が気づかないことも気づいて伝えてくれる。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	39件	2件	1件	1件	とても参考になります。 迎えに行った際、丁寧に教えてくれる。	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3件	5件	20件	15件	父母会が開催されたことがないので分からない。 コロナ渦なので答えられない。 保護者会は開いていただけたら嬉しかったです。	コロナの為現段階では難しいですが、ニーズがあればアンケートなどを取って検討していきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	34件	6件	件	2件	基本的には相談にご対応いただいていましたが、入所当初に伺っていたマジックミラーからの見学は一度もさせていただけなかったのが残念でした。	見学は随時受け入れていますが、今後はモニタリング時のアンケートを渡すときなどにもう少し周知をしていきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	37件	4件	1件	1件	時間をずらしてフィードバックが毎回ある。	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	36件	2件	件	5件		
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	38件	1件	件	4件		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	22件	5件	4件	12件		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20件	3件	2件	18件		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	36件	5件	件	2件	毎回楽しかったと言っています。	
	23	事業所の支援に満足しているか	42件	1件	件	件	ABA手法により子供の問題行動が着実に減り，意思疎通ができるようになり，学習姿勢も構築されつつあると思います。 よくわからないプログラムをやりっ放しの事業者，預かり保育と変わらない事業者もいる中で，文字通り「児童発達支援」を高い専門性でもって取り組まれておりとても頼りになり信頼できる教室です。特に西日暮里教室はセラピストの方がよく訓練されており，子供に対していつもSupportiveであり，また就学に際しての相談なども親身にしてくださるので満足度がとても高いです。卒園で終わってしまうのが残念で，小学校向け(放デイか有料サービス)をご提供いただけるなら有難いです。 大変満足しております。 うちでは、できないことをしてくれているのでありがたいです。	

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 5 年 2 月 20 日　　事業所名　てらぴぁぽけっと西日暮里教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6件	件	大部屋と個室でプログラムの進め方に合わせた環境を設定している。 必要に応じてカーテンやマットで仕切りを作っている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	6件	件	1対1のセラピーの基本が守られている。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6件	件	段差等なくバリアフリーの環境設定が出来ている。 セラピーの流れが視覚化で分かるように工夫している。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6件	件	遊具の消毒や机、椅子などお子様や職員が使ったものは適宜消毒を行っている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	6件	件	月間目標シートを活用している。 月末に職員会議を開催し振り返りを行っている。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6件	件	LINEを活用し、回答しやすいアンケートを実施している。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6件	件	年に一度職員ミーティングで読み合わせをし、共通理解をしている。 アンケート実施内容はHPで掲載している。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	件	6件		第三者評価制度の利用は現在ないが、一年に一回はてらぴぁぽけっと本部と連携し、内部監査を行い、業務改善につなげている。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6件	件	年間の研修の計画を立て、定期的に研修を行っている。 全職員が参加出来るように、複数回に分けて実施している。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6件	件	モニタリングを定期的に行い、聞き取りシートを活用しながら個別支援計画を立案している。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6件	件	標準化したアセスメントツールで職員間の情報共有が出来ている。 本部からの資料が定期的に更新され、それを基に支援を行っている。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6件	件	一人ひとりのお子様の発達に応じて、具体的な支援内容が設定されている。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6件	件	プログラムを導入する際に、個人のファイル、個別支援計画等を参考にしながら、個人に合った支援を行っている。 担当セラピスト同士で情報を共有している。 新たなプログラムを導入をする際には話し合いをしている。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	6件	件	常に職員間で情報共有を行っている。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6件	件	職員間で話しをし、日常的に活かせるプログラムに取り組んでいる。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	6件	件	個別活動と集団活動の両面を日々のセラピーに取り入れている。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6件	件	朝礼を活用して情報の共有をしている。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6件	件	終礼の時間を設け、情報共有を行っている。 担当同士で話し合いも行っている。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6件	件	誰が見ても分かるように客観的なデータで記録を取っている。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6件	件	保護者の面談、お子さん自身の様子を見て確認しながら見直しを行っている。 定期的なモニタリングの実施を徹底している。	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6件	件	児発管が出席している。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6件	件	教育センター、発達支援センターなどの関係機関と連携を取っている。	
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	件	6件	医療ケアの必要なお子様は現在通っておりません	医療ケアの必要なお子様は現在通っておりません
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	件	6件	医療ケアの必要なお子様は現在通っておりません	医療ケアの必要なお子様は現在通っておりません
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6件	件	園の先生の見学などを受け入れ、情報共有などをしている。 情報の共有と相互理解が図れるような関係性の構築を目指している。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6件	件	就学相談シートの記入をし、情報提供をしている。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6件	件	地域の支援センターが開催している研修に参加をしている。 他の機関と電話等で情報交換をしている。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	件	6件		コロナのため現段階では難しいが、今後検討していく。
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	件	6件		まちなか図書館を行っているので、看板等を使用し周知の継続をしていく。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6件	件	送迎時のフィードバックの時間を使い家庭での様子の聞き取りをしたり、相談業務も常に行っている。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	6件	件	ホームセラピーシートを用いて、ご家庭でのやり方をフォローアップしている。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6件	件	契約時に管理者が説明している。 部屋に運営規定の掲示をしている。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6件	件	支援計画に基づきプログラムを構成し、保護者に同意を得ている。 保護者に支援内容を説明する時間を作っている。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6件	件	毎回フィードバックの時のお話を聞いている。 管理者が面談時に聞き取りをしている。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6件	件	コロナということもあり、大人数での開催は控えている。	コロナが収束して感染のリスクが減少したら、アンケートを取り開催するか検討する。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6件	件	面談希望があれば、適宜対応している。 モニタリング時期にはアンケートもお配りしている。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6件	件	月に1度おたよりを発行、ブログでの発信も行っている。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	6件	件	個人ファイルなどは鍵付きのキャビネットに保管している。 破棄する時はシュレッダーで流出を阻止している。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6件	件	視覚物などを適宜使用している。 ご家庭に合わせた内容をお願いしている。 セラピーノートを活用し情報共有を行っている。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	件	6件		地域住民のニーズに合わせて、必要であれば検討したい。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6件	件	マニュアルを作成をし、研修を行っている。 年に2回訓練を行っている。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6件	件	年に2回訓練を行っている。 備品の確認を行っている。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6件	件	契約時にアセスメントの情報を基に細かく聞き取りをしている。 個別ファイルで情報の共有をしている。 アレルギーは視覚的に掲示している。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6件	件	教材でアレルギー物質は除去している。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6件	件	起こった際にすぐ記録に記入できるように、目につく場所に用紙を設置している。 重大な事故につながらないように、定期的に見直しをしている。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6件	件	複数回に分けることで、職員全員が研修を受けることが出来た。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6件	件	基本的に身体拘束を行うことはないが、研修で職員の共通認識はしている。 身体拘束の定義を契約時に保護者と読み合わせをして確認している。	